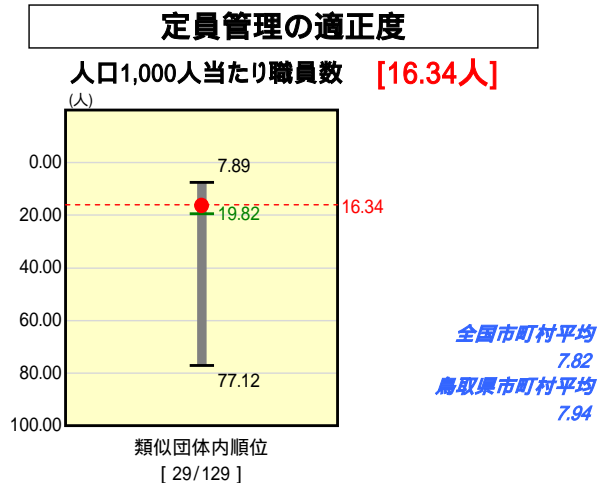
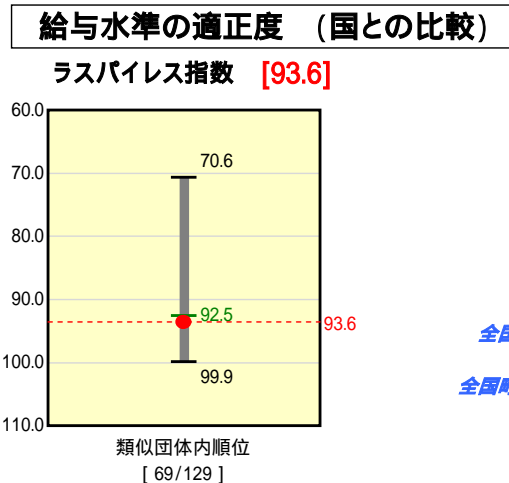
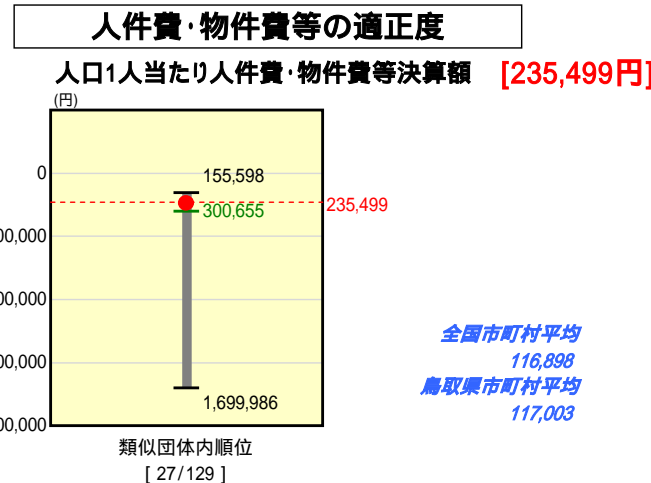
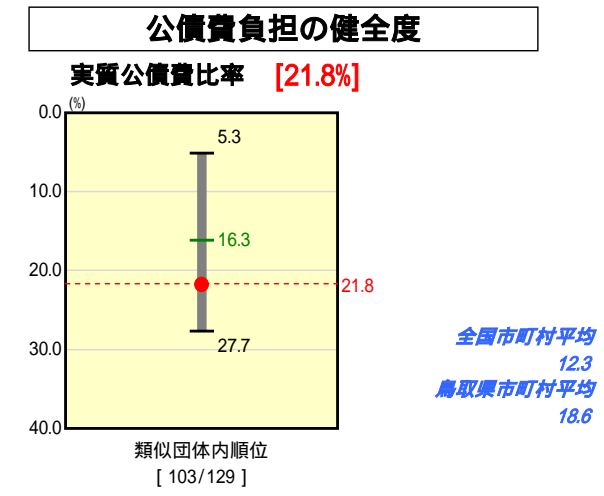
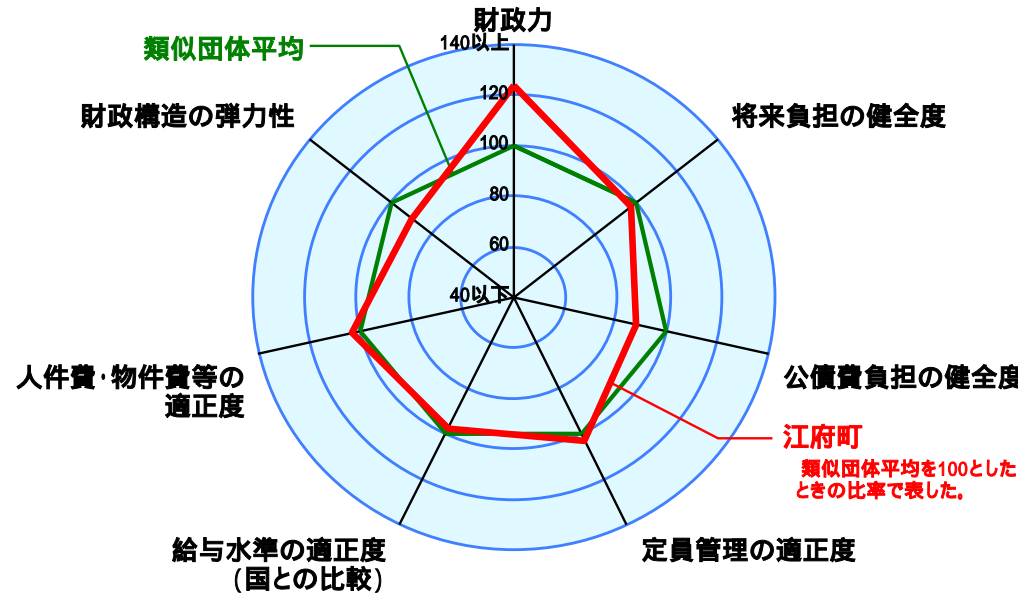
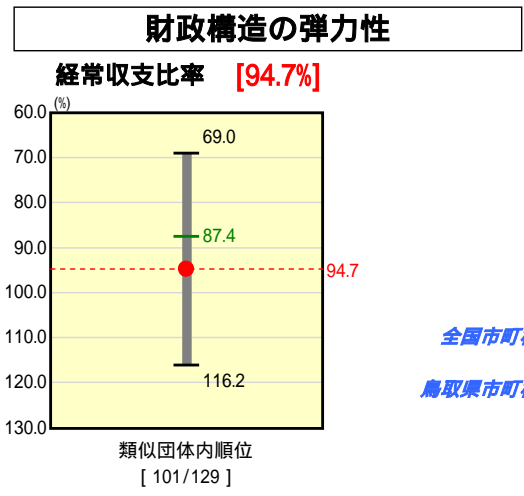
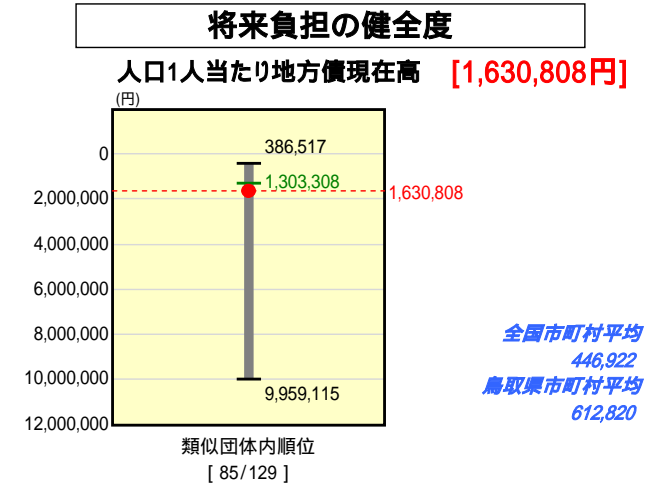
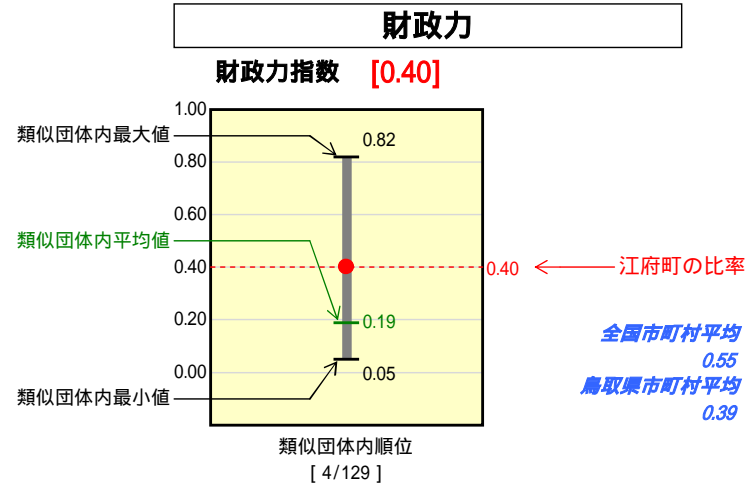


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

鳥取県 江府町

人口	3,673	人(H20.3.31現在)
面積	124.66	km ²
歳入総額	3,228,602	千円
歳出総額	3,106,461	千円
実質収支	107,779	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスバイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
中国電力発電所固定資産税が、町税のおよそ75%占める。これにより高い財政力指数を誇る。ただし、資産の減価償却により、毎年税額は3,000万円程度減少しており今後財政力の低下が見込まれる。

財政構造の弾力性
経常経費の内、公債費の占める割合が近年急激に高まり財政硬直化の最大の要因となっている。

人件費・物件費等の適正度及び定員管理の適正度
人口が少ないスケールデメリットにより人口一人当たりの経費・職員数が多くなっている。なお、全国及び県平均より高くなっているが、類似町村と比較すると少ない。今後、職員は3人退職に対し1人補充を原則とする。また、事務経費の見直しと徹底した入札の導入により節減を図る。

給与水準の適正度
給与カット・職員退職等により、全国町村平均並みとなった。21年度も給与カット(7%)を予定している。

将来負担の健全度及び公債費負担の健全度
人口が少ないため1人当たり地方債残高は県平均の2.5倍超となっている。公債費は、平成21年度に償還のピークを迎え、実質公債費比率がさらに高まり、財政状況は一層厳しさを増す。